

想いの博物館

企画展示としての導入・開催 提案

缶詰をスマホにかざすことで、
缶詰に込められた誰かの想いに触れられる。

- 見知らぬ誰かの想いに出会う展示
- 店舗・施設・企業・地域企画に導入可能
- 関連商品『想いの缶詰』の販売導線にも展開

開催場所
募集中

想いに触れる、想いを伝える。
巡回・期間限定の企画展示として
提案できます。



『想いの博物館』とは？

缶のラベルとスマホ体験を通じて、誰かの内面にそっと触れる展示

缶を選ぶ

スマホをかざす

想いに触れる

1 展示の基本構造

- ・ラベルには「想いの題名」と寄贈者の情報
- ・気になる缶を選び、その人を想像する

2 体験の核心

- ・スマホをかざすと、缶詰に込められた想いにアクセス
- ・文章・音声・映像などで、誰かの想いに触れられる

3 この展示の面白さ

- ・展示されているのはモノではなく、感情や記憶
- ・来場者の想像力と共感を引き出す
- ・小さな缶だから、さまざまな空間になじみやすい

あたたかい想いも、切ない想いも、展示できる。



ラベルには
「想いの題名」と
寄贈者の情報



スマホをかざすと、
缶詰に込められた
想いにアクセス

プロポーズの言葉

浩一 | 46 y/o | 京都府



あの日、勇気を出して伝えた
言葉たちです。あの瞬間の
緊張も、幸せも、
ずっと忘れたくなくて。



文章・音声・映像などで、
誰かの想いに触れられる

来場者体験の流れ

シンプルなのに印象が残る、5ステップの展示体験



展示だからこそ生まれる感覚

- 偶然の出会いが来場動機になる
- 感想を共有したくなる

運用拡張のヒント

- 来場者からその場で「想い」を募ることも可能
- テーマ別展示にも展開しやすい

世界にひとつの贈りものとしての魅力

展示体験からそのまま、個人向けギフト・記念品・席札・プチギフトへ広がる



想いの缶詰が特別な理由

- 詰めるのはモノではなく、カタチのない「思い」そのもの
- 名前・メッセージ・カラーを調整できる一点もの
- 缶に入るものなら、手紙や小物なども相談可能
- 希望に応じて巻き締め体験も提供可能



デジタル拡張もできる

- NFCでスマホをかざすと任意ページにアクセス
- オリジナルソング・映像・フォトムービー・メッセージページにも連携可能
- 驚きと余韻が大きく高まる

展示で知る → 自分でも贈りたくなる、という循環が出来ます。

一般向け活用例

人生のさまざまな節目に、『想い』をギフトとして届けられる



誕生日



言葉にしにくい
想いも、
記憶に残る
かたちに



結婚式



両親贈呈品・
ゲストギフト・
席札として



両親へ



感謝やこれまでの
想いを、
缶に託して贈る



席札兼プチギフト



テーブルを彩り、
記念にも残る



出産祝い



お子さまの誕生や
家族の気持ちを
込めて



クリスマス



季節のギフトに、
特別なメッセージを
添える

『伝える』を贈れるから、相手の心に長く残る。

店舗への導入活用

展示だけで終わらず、集客・会話・受注・ブランド体験につながる



美容サロン

- 待ち時間や施術後のおもてなしに
- 感性に触れる体験として相性が良い

滞在価値

会話



カフェ・飲食店

- イベント時間帯の回遊コンテンツに
- 会話の種と滞在価値を高める

回遊

話題化



ギフト・雑貨店

- 季節ギフト提案と連動しやすい
- 店頭受注や販売につながる

受注

物販



ホテル・式場

- ロビーや相談導線の企画に
- 席札・記念品・ブライダル相談と好相性

ブライダル

記念品



感性やストーリーを大切にする店、という印象づくりにも有効。

企業での活用方法

社内外のコミュニケーション施策・PR・記念企画として具体化できる



社内向け

- 周年記念展示
- 表彰・送別・異動のメッセージ企画
- オンボーディング時の理念浸透
- 部署横断の相互理解促進



対外向け

- 展示会・ショールームの体験施策
- 来場者参加型のブランドストーリー展示
- 顧客向けノベルティ・記念ギフトの提案



地域・CSR

- 地域の声を集める企画展
- 学校・自治体との協働展示
- 寄贈やギフトを通じた社会的文脈づくり



企業オリジナルの『想いの缶詰』制作やNFC連携も提案可能。

企業にとっての利点



感情やストーリーを扱うため記憶に残りやすい



比較的小規模スペースでも成立



商品・人・理念を結びつけて伝えやすい



開催側にとってのメリット

低負担で導入しやすく、それでいて印象に残る展示体験をつくれる



導入しやすい

- 原則無料で導入・開催可能
- 必要なのは送料・交通費などの実費
- 期間限定展示・巡回展示として始めやすい



空間を選びにくい

- 缶は小さく統一サイズ
- 特別な展示ケースがなくても成立
- 小さなスペースでも設置しやすい



運営しやすい

- POPや楽しみ方の手引きが用意される
- 説明負担が比較的小さい
- 会場の世界観に合わせやすい



展開しやすい

- その場で「想い」を募ることも可能
- 物販・ギフト相談・ワークショップに展開できる
- 体験と販売が自然につながる

「珍しい」「誰かに話したくなる」「写真を撮りたくなる」体験を提供できるのが強み。

導入の流れと連携メニュー

小さく始めて、展示・商品販売・NFC体験まで広げられる

1

相談

目的・期間・
来場者像を共有



2

設計

展示テーマ・
配置・POPを調整



3

準備

搬入出・運用・
告知方法を整理



4

開催

通常展示 /
イベントとして実施



5

拡張

想い募集・
商品販売・受注相談



6

次回化

別テーマ開催・
巡回化・常設化



関連 メニュー

- ・ 展示
- ・ 想い募集
- ・ 商品販売
- ・ ワークショップ
- ・ オリジナルソング
- ・ 映像・イラスト連携

商品情報の 目安

- ・ 「想いの缶詰」税込¥3,300より
- ・ 通常納期 3～7日
- ・ NFCオプションやコンテンツ制作は別途相談



開催場所を募集しています

企画展示・期間限定展示・店舗導入・企業コラボ・地域企画としてご相談ください



こんな方におすすめ

- 他にはない展示コンテンツを探している
- 小規模でも印象に残る来場体験をつくりたい
- 物販やギフト提案につながる企画を探している
- 人の想いやストーリーを扱う企画を開催したい



募集対象

- 店舗
- 商業施設
- ホテル・式場
- 文化施設
- 自治体
- 企業



お問い合わせ

XITO 公式サイト / info@xito.jp

想いに触れる。
想いを伝える。
小さな缶から始まる、
大きな感情の展示。

「いつもの空間にそっと置くだけで
開催できる」という手軽さも
導入の強みです。

想いの博物館

缶詰をスマホにかざすと、
その缶詰に込められた
誰かの想いに触られます。

